



クラウド型スマートロック「RemoteLOCK」

- 複数のドアと入室者をクラウドで一括管理し、遠隔から入室権限を発行したり入室履歴の把握ができます。
- カギをIT化することで、入室の現地対応を削減し、オペレーションの省力化を実現できます。

サービスイメージ

RemoteLOCK



クラウド型
鍵管理システム



Wi-Fi接続



暗証番号が
カギの代わり

- ✓ クラウド型の入室管理システムで、外部からIT制御できるため、従来の物理キーに比べて、紛失リスクの解消など鍵管理を効率化
- ✓ 利用期間が過ぎたら、同じ暗証番号は利用できないため、セキュリティも確保
- ✓ 全ての解錠/施錠履歴を管理でき、リアルタイムに通知することができるため、災对本部から避難所の解錠※を確認できます。

特徴

特徴 1 暗証番号の作成や履歴確認はブラウザで可能

解錠履歴の取得（誰が、いつ、どの部屋に）に加えて、CSV形式での出力も可能

特徴 2 常時解錠可能/期限付き番号が発行も可能

解錠可能な曜日や時間帯の制限、解錠不可日の設定も可能
指定した時刻に、自動施錠/解錠や、オートロックの有効化/無効化も可能

特徴 3 暗証番号を利用者へメール通知

解錠や電池残量の低下、Wi-Fi切断を管理者に通知可能

特徴 4 物理鍵での解錠にも対応

電池切れや通信切断時には、従来の物理鍵での解錠も可能
通信切断の場合は、端末に保存された暗証番号で解錠が可能

お客様からの声

K市様



利用者からも「カギを持っていく必要がなくなり便利」「ワンタイムパス(暗証番号)が便利で、地域の体育館が使いやすくなった」とお声をいただいています。また、災害時の避難所としても活用できる点も期待しています。学校の職員が発災時に必ずしも学校近辺にいるとは限りませんので、最初に学校に到着した職員または学校職員がRemoteLOCKで避難所の開設ができることで、様々なリスクの低減につながると考えています。

お問い合わせはこちらから

